

令和5年度  
地域教育力を高めるボランティアセミナー  
実 施 要 項

期 間 令 和 5 年 1 0 月 3 1 日

主 催 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

# 令和5年度地域教育力を高めるボランティアセミナー

## 1 趣 旨

共生社会の実現に向けた人づくり、つながりづくり、地域づくりに資するボランティア活動の在り方について学ぶとともに、パネルディスカッションや情報交換等を通して、参加者相互の交流を図る機会とする。

令和5年度テーマ：

「共生社会を実現するための社会教育とボランティア活動の在り方  
～誰一人として取り残すことのない社会を目指して～」

## 2 主 催

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

## 3 期 間

令和5年10月31日（火）（1日間）

原則として、全講義に全て出席していただく必要があります。グループ協議は、基調講演、中間報告、パネルディスカッションの内容を踏まえたものとします。業務や生活等の影響を受けずに受講に専念できるよう事前に調整してください。

## 4 対 象

- （1）社会教育活動、学校教育活動に関わるボランティア
- （2）NPO・企業等の学校支援活動担当者、ボランティア団体のリーダー等
- （3）都道府県及び指定都市が設置する体験活動ボランティア活動支援センターの担当者
- （4）地域連携担当教職員等、地域連携に関わる学校関係者
- （5）統括的な地域学校協働活動推進員（統括コーディネーター）及び、地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）等、地域学校協働活動等に係る関係者
- （6）自治体のボランティア支援担当者
- （7）福祉部局職員及び社会福祉協議会職員等の社会福祉関係者 等

## 5 定 員

150名

※想定を大きく上回る申し込みがあった場合は抽選を実施します。

## 6 実施方法等

参加者はすべてオンライン（ライブ配信）により本セミナーに参加します。

使用するアプリケーション等の詳細は後日、受講決定者へ通知します。

また、1台で複数人の参加は認めません。（1人1台での参加となります。）

## 7 オンライン参加するための要件

参加者がオンラインで参加するために必要な要件は次のとおりです。

### (1) ハードウェア

| 項目                          | 内容（要件・用途等）   |
|-----------------------------|--|
| パソコン                        | 講義資料（大容量データ）の受渡しのため、当所指定の外部オンラインストレージサービス（大容量ファイル送受信システム）を使用予定。<br><br>(セミナー前)<br>・講義資料のダウンロードのため、大容量の講義資料（50MB以上）をダウンロード・保存等が十分に行える空き容量があること。<br><br>(セミナー期間中)<br>・オンライン講義に参加（視聴）するにあたり、インターネットに常時継続・安定して接続できること。<br>例）ライブ配信で動画の映像及び音声途切れすることなく出力されること。 |
| Webカメラ・マイク<br>※ヘッドセットの使用を推奨 | オンライン講義における質疑応答や出欠確認等が必要。  |

### (2) ソフトウェア

オンライン講義や講義資料閲覧等に必要な次のソフトウェアをインストールしていること

| 項目  | 内容（要件・用途等）                                  |
|---|---|
| 当センターが後日、指定するライブ配信用のソフトウェア  | 双方向性のある講義を行うために使用。<br>※6 参加方法等の要件をみたすことが条件。 |
| Microsoft Office<br>(Word2016以上、<br>Excel2016以上、<br>PowerPoint2016以上) | オンライン講義や講義資料閲覧等に必要な。                        |
| AdobeAcrobat2017以上  |   |

### (3) メール

- ① 研修に関する連絡や講義資料のダウンロード案内などをメールにて送付します。(1)に記載した要件を満たすパソコンで常時確認可能なメールアドレスを、受講申込書（別紙様式）の「⑤（1）メールアドレス」の欄に御記入ください。
- ② 社会教育実践研究センターからのお知らせは一斉送信メールにて行います。「@nier.go.jp」からのメールが受信できるようドメイン指定を行ってください。特にGmail等フリーメールをお使いの方は、社会教育実践研究センターからの一斉送信メールを受信できない等の場合がありますので、必ず各メールシステムの設定を確認し受信ができるよう設定をお願いします。
- ③ 勤務先の代表アドレスや共用アドレスではなく、受講者本人が常時確認できる個人のメールアドレスを記入してください。

### (4) 講義資料

講義資料の掲載方法およびダウンロード方法の詳細は参加者決定後、参加者に通知します。

### (5) 環境その他

- ① 他業務や生活等の影響を受けずにセミナーに専念できる適切な場所、及びインターネット通信環境が良好な場所等を確保するようお願いします。車や電車で移動しながらの参加はお止めください。
- ② 端末又はインターネット環境の不具合があった際に備え、直ちに電話連絡が可能となるように準備してください。

## 8 日程、主な内容及び講師

別表1、別表2のとおり

## 9 参加申込

### (1) 参加申込方法について

本セミナーに参加を希望される方は、【メール】での申し込みとなります。

参加申込書（別紙様式）を添付の上、国立教育政策研究所社会教育実践研究センター宛てに、送信してください。

※参加申込書（別紙様式）のデータ（Excel）は、データ処理の都合上、**書式設定の変更やシートを分割することなく、そのまま提出してください。**

#### <申込様式の提出先>

宛先：koshu01@nier.go.jp

件名：【参加申込】地域教育力を高めるボランティアセミナー

### (2) 締め切り期日について

締め切り期日は、**令和5年9月13日（水）まで**です。なお、上記以外の方法による参加申込は受け付けません。

## 10 参加者の決定

「9 参加申込」の手続により、参加を認める者に対しては、当センターより参加申込書記載のメールアドレス宛てに通知します。

なお、電話等による参加の可否についての問い合わせは受け付けません。

## 11 参加に要する経費

参加に要するパソコンやインターネット接続に関する費用及びセミナー資料の印刷代は、参加者側の負担とします。その他の負担金はありません。

### 1.2 非常変災等について

非常変災等の発生により、セミナー実施の困難が想定される際は、対応について決定し速やかに参加者等関係者に連絡します。

### 1.3 その他

- (1) セミナー開催中において、セミナー運営に支障を及ぼす行為を行われる方、センター職員の指示に従っていただけない方については、セミナーの参加をご遠慮いただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
- (2) 実施要項についての問合せは、社会教育実践研究センター普及・調査係（03-3823-8420）までお願いします。

(別表1)

令和5年度地域教育力を高めるボランティアセミナー

テーマ：「共生社会を実現するための社会教育とボランティア活動の在り方  
～誰一人として取り残すことのない社会を目指して～」

主な内容・講師

| 研修方法            | 主 な 内 容                                 | 講 師  |
|-----------------|---|--|
| 基調講演            | 「共生社会における学びを通じたボランティア活動の実際」             | 神戸大学大学院<br>教授 津田 英二  |
| 中間報告            | 「共生社会の実現に推進する社会教育とボランティアに関する調査研究」       | 国立教育政策研究所<br>社会教育実践研究センター 職員   |
| パネル<br>ディスカッション | 「社会的包摂の視点から、共生社会の実現に向けたボランティア活動について考える」 | ＜コーディネーター＞<br>国立教育政策研究所生涯学習政策研究部<br>総括研究官 志々田 まなみ<br><br>＜コメンテーター＞<br>国立市教育委員会教育部公民館<br>館長補佐（生涯学習課課長補佐兼任）<br>井口 啓太郎<br><br>他2名 |
| グループ<br>協議      | 「ボランティア活動における学びと関わり」                    | 国立教育政策研究所<br>社会教育実践研究センター職員  |

(別表2)

令和5年度地域教育力を高めるボランティアセミナー

テーマ：「共生社会を実現するための社会教育とボランティア活動の在り方  
～誰一人として取り残すことのない社会を目指して～」

日 程

10月31日(火) 9:40～17:00(受付9:10～)

|  |  |   |   |       |       |
|--|--|---|---|-------|-------|
| 9:40   | 10:00  | 11:00   | 11:15   | 12:15 | 13:30 |
| セミナー<br>開会行事   | ライブ配信<br>1. 基調講演 75 分<br>「共生社会における学びを通じたボランティア活動の実際」<br><br>【講師】<br>神戸大学大学院 教授 津田 英二 | 休憩<br>(15 分間)   | ライブ配信<br>2. 中間報告 45 分<br>共生社会の実現を推進する社会教育とボランティアに関する調査研究<br><br>【報告者】<br>社会教育実践研究センター職員 | 昼休憩   |       |
|  |  |   |   |       |       |
| 13:30  | 15:55  | 16:10   | 16:50   | 17:00 |       |
| ライブ配信<br>3. パネルディスカッション 145 分（休憩 15 分含む）<br>「社会的包摂の視点から、共生社会の実現に向けたボランティア活動について考える」<br><br>【コーディネーター】<br>国立教育政策研究所生涯学習政策部 総括研究官<br>志々田まなみ<br><br>【コメンテーター】<br>国立市教育委員会教育部公民館<br>館長補佐（生涯学習課課長補佐兼任）<br>井口 啓太郎<br><br>他 2 名 | 休憩<br>(15 分間)  | ライブ配信<br>4. グループ協議 40 分<br>「ボランティア活動における学びと関わり」<br><br>【進行】<br>社会教育実践研究センター職員 | セミナー<br>閉会行事・諸連絡  |       |       |

令和5年度 地域教育力を高めるボランティアセミナー  
参加申込書

令和 5 年 月 日

国立教育政策研究所長 殿

「地域教育力を高めるボランティアセミナー」に参加したいので、次のとおり申し込みます。

記入の基準日：令和5年8月1日

|                             |     |                                     |  |                 |  |
|-----------------------------|-----|-------------------------------------|--|-----------------|--|
| ふりがな                        |     |                                     |  |                 |  |
| ① 氏 名                       |     |                                     |  | ②<br>年 齢        |  |
| ③<br>所<br>属<br>先            | 種 別 | プルダウンから選択してください                     |  |                 |  |
|                             |     |                                     |  |                 |  |
|                             | 名 称 |                                     |  |                 |  |
|                             | 職 名 |                                     |  |                 |  |
|                             | 所在地 | 〒                                   |  |                 |  |
|                             |     |                                     |  |                 |  |
| TEL                         |     |                                     |  |                 |  |
| ④ 受講場所<br>(プルダウンから選択してください) |     |                                     |  | その他の場合は<br>右に記入 |  |
| ⑤ 受講中の連絡先                   |     | (1) メールアドレス (大容量データ受信可能かつ常時確認できるもの) |  |                 |  |
|                             |     |                                     |  |                 |  |
|                             |     | (2) 電話番号 (携帯電話等、受講中に常時連絡可能なもの)      |  |                 |  |
|                             |     |                                     |  |                 |  |

(個人情報の利用目的)

本紙に記載された申込者の個人情報（住所・氏名・電話番号など）については、本講習の運営上の諸連絡、受講者等の管理、及び講習や社会教育に関する調査やアンケート等に使用いたします。

申込み者が本講習・研修・セミナー等において緊急に医療機関等を受診する際で、生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるときは、医療機関等に個人情報を提供することがあります。

申込者の個人情報が漏洩等しないように国立教育政策研究所において適切に安全管理に努めます。



